

「空飛ぶクルマ」構想語る

スカイドライブの技術責任者が講演



「空飛ぶクルマ」の可能性を話す岸信夫さん
＝関市迫間、中日本航空専門学校

中日本航空専門学校

大阪・関西万博でデモ飛行が披露された「空飛ぶクルマ」を開発しているスカイドライブ(愛知県豊田市)の技術最高責任者・岸信夫さんの講演会が2日、関市迫間の中日本航空専門学校

で行われ、航空ロボティクス科の学生69人が熱心に耳を傾けた。「空飛ぶクルマ」は騒音だけでなく価格も従来のヘリコプターの3分の1以下で、重量は2分の1以下。現

在は世界7カ国から384機のプレオーダーが来ているという。

岸さんは「空飛ぶクルマは、渋滞などで移動に時間がかかる車のデメリットを解消している」と紹介。「操縦の難易度や、機体価格も車に近づけていきたい」と構想を語った。

3年生の上甲ラビニアさん(21)は「映画でしか見たことのないような世界が、何年後かに実際に見られるかもしれない。楽しみ」と話していた。

(榎原あやな)